

## 平成19年度社会人講座の追加募集依頼について

平成19年5月末時点での各構成機関からの提供科目数は8科目となっており、今年度の事業計画における実施予定数（20科目）に満たないため、新たに追加募集を行います。

昨年度の事業実績等を踏まえ、科目募集の概要は次のとおりとします。地域貢献及び自学のPRという観点からも、積極的な科目提供をお願いします。

## 1 科目内容（特に提供を要望するもの）

国際理解（言語、文化、コミュニケーション等）に関する科目

- ・ 実践的な語学学習（特に英語）、他国の大衆文化など

職業・社会活動におけるスキルアップや、暮らしに役立つ科目

- ・ ビジネスや資格取得、保育・子育てなど

## 2 科目構成

授業回数 原則として3回以上（複数講師によるオムニバス可）

対象者 特に実学系の科目においては対象者層を明確にすることが望ましい

## 3 応募手順

応募期限 7月31日（火）までに授業科目計画書を企画部へ提出

- ・ 開講時期を夏季期間（7月～9月）に予定する場合は、6月中にご提出ください。
- ・ 授業科目の企画等に関するご相談は企画部へ随時ご照会ください。

応募状況によっては、今回募集後も随時科目募集を行う場合があります。

**（参考）5月末時点での提供科目**

- 1 「生と死を考える～より美しく生きるには～」(4回シリーズ・開講中)  
講師：聖霊女子短期大学 アンネリーゼ・デーケン教授
- 2 「韓国の文化とグラフィック・デザインの魅力」(4回シリーズ)  
講師：秋田公立美術工芸短期大学 官能右泰准教授
- 3 「ドイツ民謡に親しむ」(4回シリーズ)  
講師：聖霊女子短期大学 佐藤眞弓教授
- 4 「元気に長生き健康生活～メタボとお酒とアロマセラピー～」(3回シリーズ)  
講師：秋田大学 米山奈奈子准教授、村山志津子准教授、阿部 緑助教
- 5 「植物と人間の関わり～その過去と未来～」(3回シリーズ)  
講師：秋田県立大学 神田啓臣准教授、露崎 浩准教授、今西弘幸准教授
- 6 「自分を再発見～生物から自分を捉える旅～」(5回シリーズ)  
講師：秋田大学 石井照久准教授
- 7 「児童文化論」(3回シリーズ)  
講師：聖園学園短期大学 腰山 豊教授
- 8 「インドネシア語入門」(回数等未定)  
講師：秋田大学 三宅良美准教授

開講予定時期順

## 平成19年度事業計画(抜粋)

### 3 社会人講座

県内高等教育機関の教育研究資源を地域に還元するために、主に社会人を対象に、体系的な知識の習得を目指す質の高い教育機会を、受講者にとって利便性の高い手法により提供することを目的とする。

この講座で提供される授業科目の内容は、既存の一般的な生涯学習サービスとの一定の差別化を図り、大きく「実学系」(知識の有用性を重視)、「教養系」(質の高い学びの楽しみを重視)という2つの軸を設け、大まかな類型を次のとおりとする。

職業や各種社会活動に役立つ知識・技能に関するもの 実学系

(経営、医療・福祉、教育、地域活動等)

政治・経済・社会・科学技術の動向に関するもの 中間

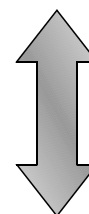
(経済・産業情勢、地域研究、国際関係等)

文化、芸術、歴史など高度な教養に関するもの 教養系

<開講科目数> 20科目程度

<開講場所> カレッジプラザのほか県北・県南地域での開講も検討

<受講料> 受講者から1コマあたり400円の受講料を徴収する



授業科目計画書

授業科目名	
担当教官	所属・職氏名 ( 担当教官が複数の場合は全て記入してください。)
受講対象者	( 想定する対象者層を記入してください。例：職業、業種等 )
履修要件	( 受講者に望む基礎的知識・素養を記入してください。)
授業の形式	( 講義、ゼミ形式等、予定する授業の形式を記入してください。)
<p>授業の目的：</p> <p>( 受講者に対する教育効果等を記入してください。例：「 に関する専門的教育により 業に従事する技術者の職業能力の向上に資することを目的とする」)</p> <p>授業の内容：</p> <p>( 開講時期・日程や各回の内容など授業計画を具体的に記入してください。)</p> <p>理解・到達度の評価：</p> <p>( 試験・レポート等を課す場合はその内容を、特に課さない場合は「行わない」と記入してください。)</p> <p>教科書・参考文献：</p> <p>( 特に必須の教科書についてはその旨を注記してください。)</p>	